

# ◆外部との連携の効果

## 1 SS 探究 I

### ①連携講座(1年全学科)

県内外の大学・研究機関から講師を招聘して行う講義・実習

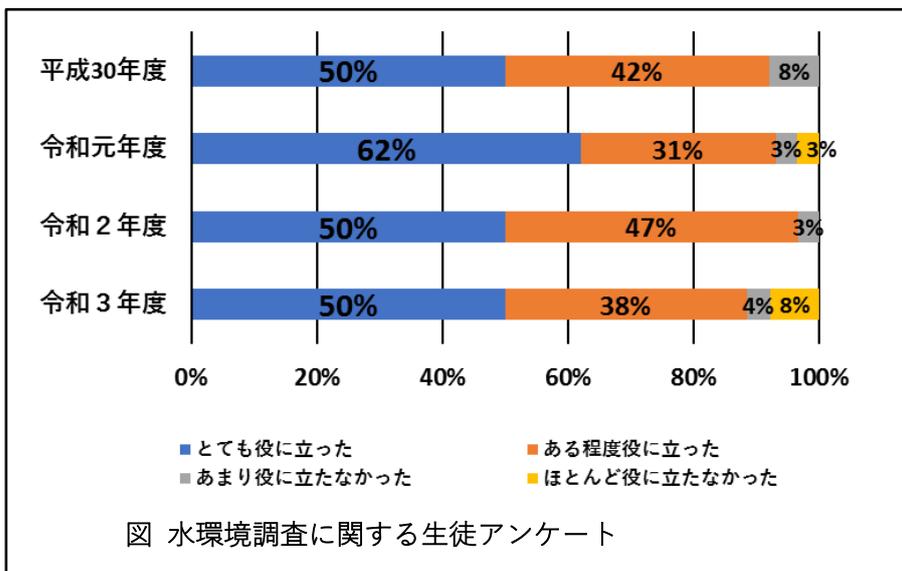
表 連携講座についての生徒アンケート

数値は「非常によかった」と回答した生徒の割合 ※を付した講座は同一講師が3年連続担当したもの

講座	平成30年度	令和元年度	講座	令和3年度
1 素粒子	92%	80%	材料科学	50%
2 人間・生命	69%	58%	人間・生命※	80%
3 電気電子	74%	79%	電気電子※	74%
4 物質科学	55%	81%	物質科学※	73%
5 環境科学	60%	83%	環境科学※	67%
6 グローバルヘルス	44%	65%	グローバルヘルス※	76%
7 運動解析	71%	59%	運動解析※	91%
8 データサイエンス	28%	78%	データサイエンス※	56%
9 食品科学	66%	59%	食品科学※	54%
10 国際経営	71%	76%	社会科学	82%
11 医療工学	83%		実施せず	
全体	65%	69%	全体	69%

### ②水環境調査(1年数理探究科)

大学から講師を招聘しての、水環境と水生生物の調査・観察実習



### ③繊維と染色の科学(1年家政科)

大学から講師を招聘しての染色の理論および型染めの技法についての講義と実習

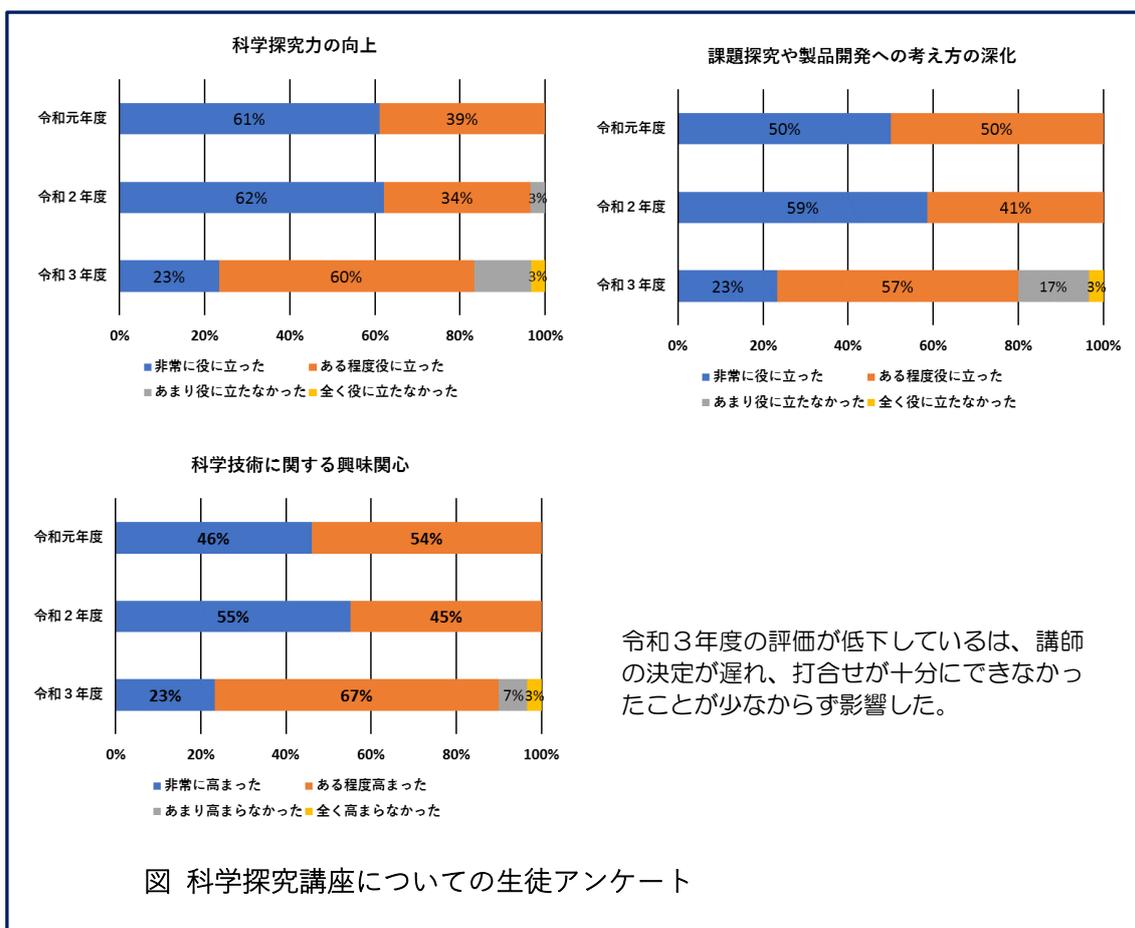
表 繊維と染色の科学についての生徒アンケート結果

	繊維と染色についての興味関心			繊維と染色についての科学的な理解		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4 非常に高まった	78%	90%	92%	61%	49%	63%
3 ある程度高まった	22%	10%	8%	39%	51%	33%
2 あまり高まらなかった	0%	0%	0%	0%	0%	4%
1 全く高まらなかった	0%	0%	0%	0%	0%	0%
平均	3.8	3.9	3.9	3.6	3.5	3.6

## 2 SS 探究IIA~IIC

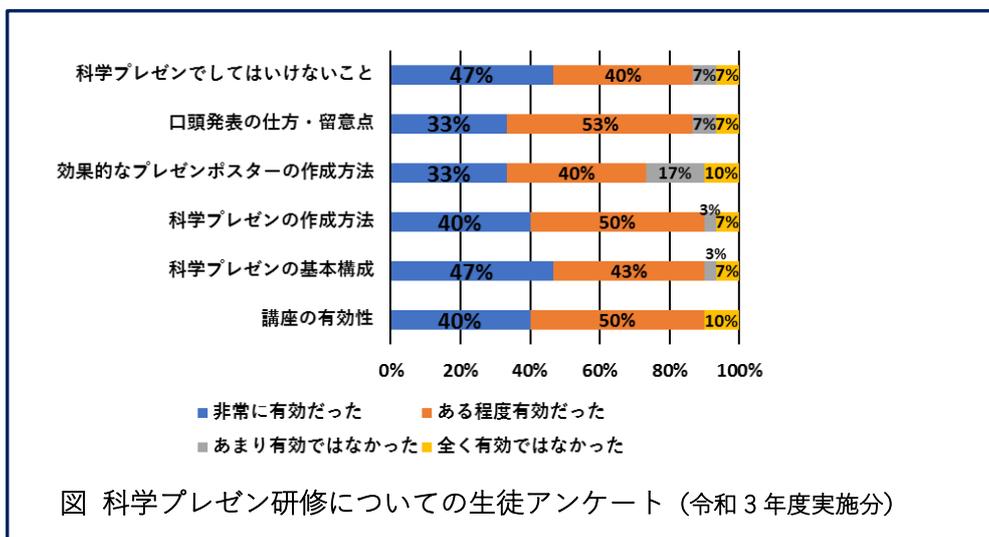
### ①科学探究講座(2年数理探究科)

マイコンボードを用いたプログラミングと測定・制御を中心とした大学での1日研修



## ②科学プレゼン研修(2年数理探究科)

大学より講師を招聘しての効果的な科学プレゼンの方法についての研修



## ③探究力向上講座(2年普通科)

外部講師を招聘しテーマ設定やデータの取り方など探究の質を向上させるための講座

表 生徒アンケートの結果

「参考になった」と回答した者の割合

	課題探究全般	データ処理・アンケート作成	問題発見・仮説設定等
1 統計データ処理講座	93%	97%	
2 データ処理とアンケート等の作り方	100%	100%	
3 統計学は最強の学問であるか?	89%	93%	
4 写真から課題探究へ	93%		92%
5 実践：課題探究の進め方	100%		100%
6 課題探究の発想の広げ方	97%		97%
7 野外調査の仕方	90%		87%

## ④地域探究講座:インフラさるく(2年普通科)

鎮西学院大学とのコラボ事業で、外部講師を招聘しての講義やフィールドワーク

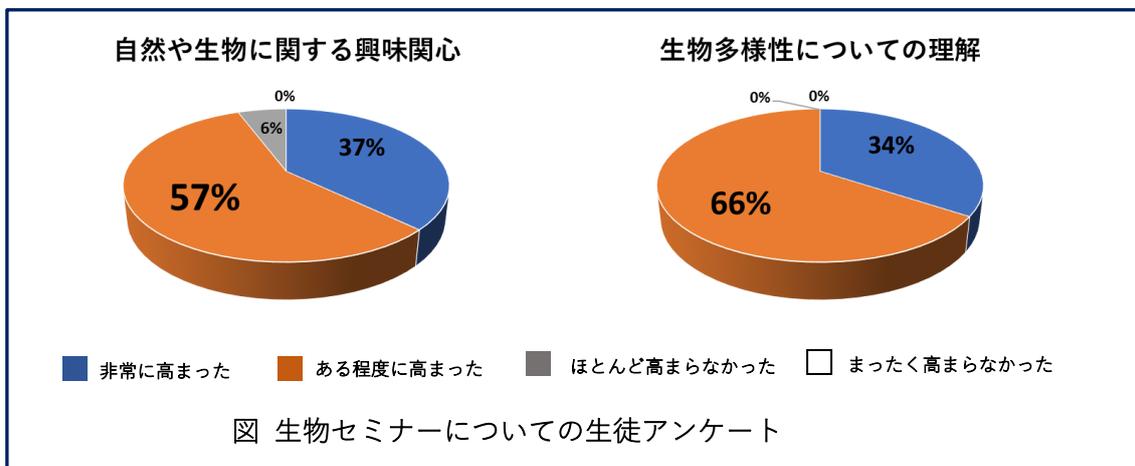
表 地域探究講座(インフラさるく)の効果

	インフラさるく参加者	普通科
問題発見力	2.3	2.5
情報収集力	2.6	2.6
テーマ設定力	2.7	2.7
論理的思考力	2.8	2.7
プレゼン力	2.3	2.4
創発力	3.5	2.9
社会参画力	2.9	2.7
自己評価力	3.0	2.6
自己寛容力	2.5	2.6

参加者は、ループリックを用いた到達目標評価において、創発力や自己評価力が参加しなかった者に対して高い。

### ⑤生物セミナー(2年家政科)

外部講師を招聘しての、生物についてのセミナー



### ⑥食品セミナー(2年家政科)

外部講師を招聘しての、食の科学と商品開発についてのセミナー

表 食品セミナーについての生徒アンケート

4 非常に高まった      3 ある程度高まった  
2 あまり高まらなかった      1 全く高まらなかった

	製品開発に関する興味関心	プロジェクトの進め方に対する理解
4	64%	50%
3	33%	47%
2	3%	3%
1	0%	0%